

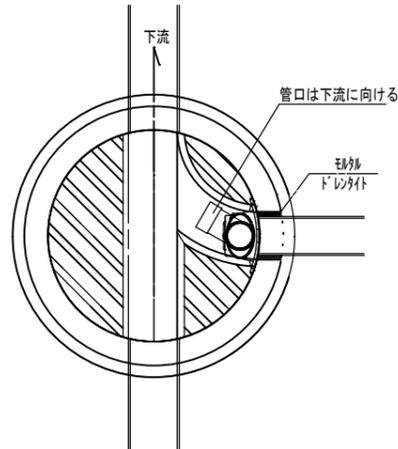
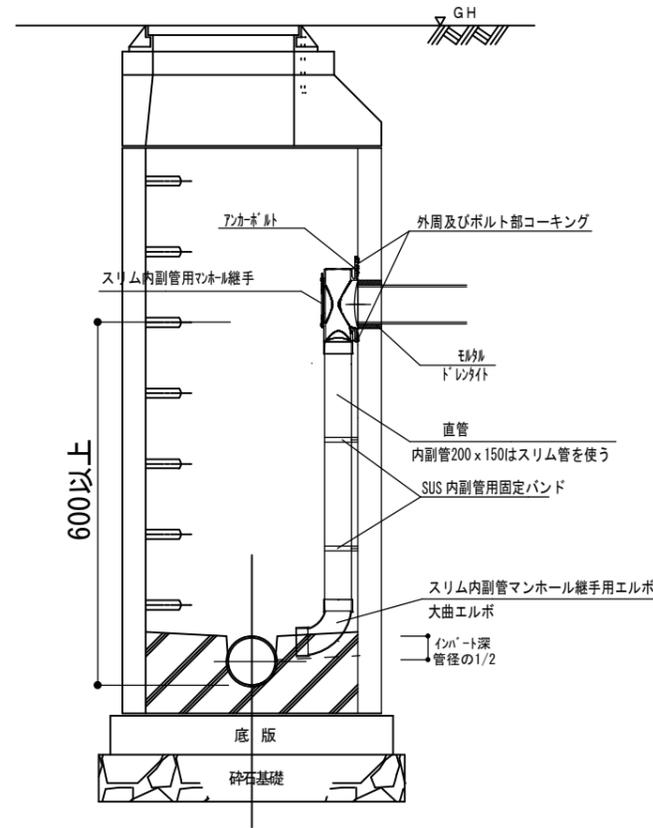
内副管
固定バンドの数 表1

本管径	副管径	副管の長さ	数	支持間隔
150	100	1.5m以下	2	1.5m以下
200	150	1.5m超～3.0m以下	3	
250	200	3.0m超～4.5m以下	4	
300	200	4.5m超～6.0m以下	5	
350	200	6.0m超～7.5m以下	6	
400	200	7.5m超～9.0m以下	7	
450	250			

内副管基本構造図

(重要) 管口周りのモルタル・ドリタイトは漏水しないように施工する事。
 流入段差が60cmを超える場合は内副官の設置を行う。
 50cm以下の場合でも副管の設置が可能なら設置検討する。
 段差は最大で1.5m以内とする。
 内副管固定バンドの数は表1に記載されている数量とする。

副管構造図
落差が600以上の場合



副管構造図
落差が600～450

